

令和2年度 電子マニフェスト情報活用高度化検討業務に係る提案書の採点表

(別添5)

評価項目	要求要件	評価区分	得点配分			技術上の基準		基礎点の採点	加点の採点
			合計	基礎点	加点	基礎点	加点		
0 仕様書の遵守	仕様書に規定する業務の目的や作業事項に反し、又は矛盾する提案がないこと。	必須	10	10	-	提案書が全体として仕様書を遵守しており、業務の目的や作業事項に反し、又は矛盾する内容がないこと。	-	-	
1 業務の基本方針	仕様書を踏まえ、業務の実施に当たった基本方針を記述すること。	必須	5	5	-	業務の目的を的確に理解し、妥当な基本方針であること。	-	-	
2 業務の実施方法								-	-
	2.1 仕様書2(1)の業務内容(産業廃棄物実態調査等の既存統計への情報活用検討)	情報収集、整理及び分析の方法並びに留意事項等について提案すること。	必須	20	5	15	提案された作業内容が具体的で適切なものであること。	それぞれの手法が提案者の知見を活かしたものであるか。提案された作業内容に創造性、新規性、確実性があるか。	
	2.2 仕様書2(2)の業務内容(電子マニフェスト利用者から地方公共団体等への各種届出等に係る負担軽減の方策検討)	情報収集、整理、推計及び評価の方法並びに留意事項等について提案すること。	必須	20	5	15	提案された作業内容が具体的で適切なものであること。	それぞれの手法が提案者の知見を活かしたものであるか。それぞれの手法に創造性、新規性、確実性があるか。	
	2.3 仕様書2(3)の業務内容(地域循環共生圏の進捗を測定する新たな指標づくり)	情報収集、整理、推計及び評価の方法並びに留意事項等について提案すること。	必須	20	5	15	提案された作業内容が具体的で適切なものであること。	それぞれの手法が提案者の知見を活かしたものであるか。それぞれに創造性、新規性、確実性があるか。	
	2.4 仕様書2(4)の業務内容(電子マニフェストデータ集計・分析機能利用高度化)	仕様書別紙を参考として、電子マニフェストデータ集計・分析により作成することを検討すべきレポート案を留意事項を含め提案すること。	必須	20	5	15	提案された作業内容が具体的で適切なものであること。	上記2(1)～(3)の業務との関連を意識した提案となっているか。	
3 業務の実施計画	仕様書の業務に係る作業事項を作業進行予定表にまとめること。	必須	15	5	10	実施可能で妥当な作業進行予定表であること。	作業進行予定表が効率的であり、管理の手法が適切であるか。		

評価項目	要求要件	評価区分	得点配分			技術上の基準		基礎点の採点	加点の採点
			合計	基礎点	加点	基礎点	加点		
4 業務の実施体制								—	—
4.1 執行体制、役割分担等	業務の実施体制について、責任者の氏名・役職、従事者の役割分担、従事者数、内・外部の協力体制等を表にまとめること。 WGの構成委員について案を提示すること。 過去に産廃統計調査や地域循環共生圏の調査を実施した団体など、データの活用や調査協力を得られる可能性のある自治体等があれば、これを表にまとめること。	必須	20	10	10	適切な役割分担等により実施体制が構築されていること。 外部の協力者(又は再委託者)に業務の一部を行わせる場合は、業務の根幹部分を提案者が実施すること、協力者等の役割分担が明確で適切であること。	効果的、効率的な人員配置、内・外部の協力体制等が構築されているか。		
		任意	10	—	10	—	過去に産廃統計調査や地域循環共生圏の調査を実施した団体などで、データを利用させていただけるなど、協力を得られる可能性のある自治体等があること。協力の可能性についても考慮する。	—	
	4.2 従事者の実績、能力、資格等	必須	10	10	—	業務に従事する者が本業務に従事する十分な時間があると認められること。	—		—
		任意	20	—	20	—	従事者に本業務の類似業務(廃棄物に関する調査・検討)の実施実績があるか。ある場合を4点とし、それ以上の件数や概要、従事者の能力等に応じて加点する。	—	
5 組織の実績								—	—
5.1 業務の実績 (産業廃棄物実態調査受注実績)	過去3年以内に1件以上の産業廃棄物実態調査の受注実績があること。 過去5年以内に類似業務(自治体や国が発注する産業廃棄物に関する調査業務)の実績があれば、業務名、それぞれの概要等を記載すること。	必須	15	10	5	過去3年以内に1件以上の産業廃棄物実態調査の受注実績があること	過去に受託した類似業務実績が1件以上あるか。ある場合を1点加点とし、それ以上の件数や業務概要に応じて加点する。		
		必須	15	10	5	過去3年以内に1件以上地域循環共生圏に係る調査受注実績があること	過去に受託した類似業務実績が1件以上あるか。ある場合を1点加点とし、それ以上の件数や業務概要に応じて加点する。		
技術点小計			200	80	120	合計		0	0
価格点総計			100			価格点		0	
			300			総合評価点		0	